1 年
Lesson 8
part G

文法名 助動詞 －should－

記入日

音読

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12
13	14	15	

構造 助動詞 should ＋ 動詞(の原形)

意味 ～するべきです

否定文のルール 助動詞のうしろにnotをつけたす

疑問文のルール 助動詞を主語の前にもっていく

説明 動詞に「～するべきです」の意味を加えるには、「should」をつかいます。助動詞は動詞の前に加え、動詞は原形にします。

注意

元

英語 You stay home.

日本語 あなたは家にいます

解説 動詞の前に「should」を加え、うしろの動詞は原形にする

英語 You should stay home.

解説

日本語 あなたは家にいるべきです

解説 動詞に「～するべきです」の意味が加わる

否

助動詞「should」のうしろにnotをつけたし、否定文にする

英語 You should not stay home.
(=should n't)

日本語 あなたは家にいるべきではありません

疑

助動詞「should」を主語の前にもっていき、疑問文にする。

英語 Should I stay home?

日本語 私は家にいるべきですか？

答

shouldでたずねたから、shouldで答える

英語 Yes, you should.

日本語 はい。(あなたは)いるべきです

shouldでたずねたから、shouldで答える

英語 No, you shouldn't.

日本語 いいえ。(あなたは)いるべきではありません

※
- □の部分はすべて覚える
- 元の文法が加えられていない文を書いてもらう
- 文法を加えた文を書いて、チェックをされる
- 否定・疑問・答えをルールにのっとり、作文する
- 解説の枠は青太字で書く
- 覚えるための音読を繰り返しチェックすること
- 日⇔英　に耐えられるようにしっかり覚える